

帯広市図書館からこんなことを発信しています。

その88 語り手育成講習会～入門編～

語り手育成講習会～入門編～

7月4日（金）13:00～15:00

図書館1階・多目的視聴覚室

「読み聞かせ」や「おはなし会」に興味がある方を対象とした初心者向けの講習です。子どもたちと絵本を通してボランティア活動してみませんか？

- ・おはなし会の準備・・・本の選び方、絵本の読み方など
- ・おはなし会の進め方・・・プログラムの組み方、時間配分、実演など
- ・語り手として活動するための情報提供（読書サークル情報）

★参加は無料ですが、事前申込が必要です。（先着50名）★



初めての読み聞かせ応援します！！

お問い合わせ・申し込み

帯広市図書館 ☎0155-22-4700

今月の特集

★帯広市図書館から、こんなことを発信しています。

【語り手育成講習会】

★テーマ別オススメ資料

【冒険者たち】

【数学の世界】

★図書館をもっと身近に暮らしのなかに

【ジュニア文芸作品募集】



CITY
LIBRARY

帯広市図書館

2014.6 vol.90



よむ☆トショ

テーマ別に図書館のオススメ資料をご紹介します!



冒険者たち～限界への挑戦～

ただの旅行ではない、常人には真似できない「冒険」。まだ見ぬ世界を求め海に繰り出した人物、遥か高き頂を目指した人物。冒険に出る人たちは大抵「何でそんなことするの?」と聞かれてしまう。誰もしたがない事、行きたがらないような場所に危険を冒してまでつき進む、それが冒険。あなたを無謀な冒険の旅へ誘う本をご紹介します。



BOOK 『北極男』 荻田泰永;著

講談社 2階旅行 請求記号(297.8 オ)

初めての海外旅行はなぜか北極! ? 自他共に認める「北極バカ」が、これまでの12回の北極の冒険を振り返ります。何が彼を北極に駆り立てるのか、現在の北極はどのような状況なのか。荻田さんが北極の地で見て感じた全てを、読んで体感してください。



BOOK 『コロンブスそっくりそのまま航海記』 ロバート・F・マーク
ス;著 朝日新聞社 1階ヤング 請求記号(Y299 マ)

かの有名なコロンブスが大西洋を航海してから470年後。船も装備も当時のままに、コロンブスと同じように大西洋を横断する冒険が行われました。海と風に翻弄される帆船の運命と、乗組員たちに待ち受ける試練と苦難の一部始終が刻まれたノンフィクション。



BOOK 『高く遠い夢ふたたび』 三浦雄一郎;著

日本文芸社 2階旅行 請求記号(292.58 ミ)

2013年、世界最高齢の80歳でエベレスト登頂に成功した三浦さん。これまでの冒険を振り返りつつ、今回の登頂の経緯を日記でたどった登頂記。「登りたいから登る」。年だからと諦めずに挑戦し続ける、三浦さんの夢と熱意の裏側に迫ります。



BOOK 『植村直己・夢の軌跡』 湯川豊;著

文藝春秋 2階一般 請求記号(786.1 ユ)

今もなお人々に影響を与え続けている、日本が誇る冒険家・植村直己。生前、取材を通じて対話してきた著者が、植村の魅力を生分に伝えます。どんな人物で、どのように生きたのか。本人を知る著者だから書ける、生き生きとした植村像が甦ってくる一冊。

蔵書点検終了しました。ご協力ありがとうございました。

館内の資料配置をプチリニューアルしました。

○1階こどもの本の森に「昔話コーナー」

○1階文学2に「外国語洋書コーナー」

○2階参考図書に「まんがコーナー」を設けました。

案内表示がありますので、参考してください。

わからない場合はお気軽にお問い合わせください。

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30					

6月のカレンダー

色のついている日は休館です。



数学の世界



消費税が8%になってから、お買い物の計算がちよっと複雑に感じませんか。お買い物だけでなく、私たちの日常生活には、たくさんの数字や計算を使う場面があります。ですが苦手な方もいることでしょう。算数から数学になって挫折してしまった方も大丈夫。改めて、数学の世界をわかりやすく、楽しく解説した本を集めてみました。



BOOK

『代数と幾何』 サイモン・バシャー;絵 ダン・グリーン;文 小川真理子;訳
玉川大学出版部 1階児童 請求記号(41.1 グ)

わたしたちの周りには数字がたくさんあります。ローマ数字、アラビア数字、負の数など様々です。記号や定理といった数学の様々な要素をかわいいキャラクターにして紹介しています。数学が嫌いという人も楽しんで読むことができる1冊です。



BOOK

『ハッピーになれる算数』

新井紀子 理論社 1階ヤング 請求記号(Y410 ア)

数学を勉強していてわからなくなり、あきらめた経験を持つ人はたくさんいると思います。そんな時、一番簡単な算数まで戻り、わり算の仕組みをもう一度勉強してみると、自然と数学の考え方がわかってきます。期末試験80点をめざして読んでみませんか。



BOOK

『16歳セアラが挑んだ世界最強の暗号』 セアラ・フラナリー/デイヴィッド・フラナリー;共著 NHK出版 1階ヤング 請求記号(Y412 フ)

アイルランドの16歳の少女、セアラとその父親の書いた本です。セアラは専門家を驚かせるほどの難しい暗号を開発しました。暗号開発の楽しみ、魅力を多くの人たちに伝えようとする青春体験記です。



BOOK

『数学の花束』

中村滋;著 岩波書店 2階一般 請求記号(410.4 ナ)

数学の面白さ、美しさを伝えるために書かれた本です。数学が苦手、嫌いという方も楽しめます。各章ごとに「数学者小伝」があり、有名な数学者のコラムが載っています。本文を読んで少し疲れた時の息抜きにちょうど良いです。



趣味やライフスタイル、ビジネススキルアップなど、さまざまな年齢の男性に向けた本を取り揃えました。知っているだけで一歩先行くことができるかも! ? 目指せ、男子カアップ



BOOK 『結局、仕事は「言い方」したい』 齋藤孝;著

角川書店 2階ビジネス (336.49 サ)

ビジネスシーンでは、「なんでも正直に言えばいいということではない! 」と断言し、状況に応じた言い方を伝授しています。齋藤流の軽妙でイマドキ男子にわかりやすい言葉。きっちり勘所を押さえたアドバイスが満載です。



BOOK 『誰からも頼りにされる上司の仕事のすすめ方』 朝日香出版 2階ビジネス 請求記号(336.3 ア)

組織のなかで中間の立場で働くチームリーダーに贈る1冊。忙しくても結果を出すために、個人ではなしとげられないことをチームで達成するための極意は6つ。クリアするアプローチ方法を具体例を挙げて解説しています。



BOOK

『なぜ名前だけがでてこないのか』 澤田誠;著
誠堂堂新光社 2階からだナビ 請求記号(491.37 サ)

人や物の名前がすんなり出てこない。アレ、コレ、ソレで会話してしまう。衰え? 認知症? いいえ、それは記憶の保存より引き出し方にポイントがあるのです。脳科学者が教える本当に正しい記憶力の鍛え方の本です。名前を忘れて気まずくならないアドバイスも掲載。



BOOK 『男が40を過ぎてなんとなく不調を感じはじめたら読む本』
メディカルトリビューン 2階からだナビ 請求記号(493.18 ア)

病気ではないけど、元気が出ない。若い頃は平気だったことも、40歳を過ぎるとお疲れモード。しかし、仕事もライフスタイルも踏ん張り時、そんな男性たちに大切なのは「アンドロゲン」。未病の不調、不安を吹き飛ばす方法をこっそり教えます。



BOOK

『いちばんわかりやすいパークゴルフ上達法』
北海道新聞社 2階一般 請求記号(783.8 フ)

健康維持のため、パークゴルフをライフワークにしている方も多いと思います。まるごと1冊、丁寧な解説書です。初心者の道具選びから、ベテランのコントロールショット上達方法まで、写真で細かくアドバイスしています。読んで、実践。上位入賞間違いなし。



BOOK 『ハーバード流宴会術』 児玉教仁;著
大和書房 2階一般 請求記号(385.95 コ)

ハーバード大学で学んだのは宴会術? 留学先では、イベントやパーティが盛んに催され、「なんでも話し合える関係」が構築されていきます。そんなハーバードで学んだ人間関係の絆の結び方、おもてなしの心を発揮できる宴会術を真面目に語ります。

図書館をもっと身近に 暮らしのなかに

ジュニア文芸
作品募集が始まります
募集期間：6月～10月

ジュニア文芸 第5号作品募集

☆☆☆☆☆☆あなたの作品を形にしませんか？☆☆☆☆☆☆

2014年 ジュニア文芸 作品募集

- ◆応募できる人 十勝に住んでいる小学生以上高校生まで、18歳以下の方
 - ◆募集する作品 小説・童話・戯曲・詩・短歌・俳句
 - ◆作品は自分で考えたもの、どこにも原稿を提出したことのないもの
 - ◆小説・童話・戯曲・詩はひとり1作品。短歌は5首以上、俳句は5句以上
 - ◆小説・童話・戯曲の枚数制限（400字詰め原稿用紙）
 - 小学生 10枚以内、詩は3枚以内
 - 中学生 15枚以内、詩は4枚以内
 - 高校生 20枚以内、詩は5枚以内
- ◇短歌、俳句作品は専用応募用紙に記入してください。
- ◇応募するときには、作品に応募票をつけてください。
- （専用応募用紙・応募票は図書館内、図書館HPから入手できます。）

◆応募のしめきり 10月10日(金)必着◆

夏休み中には、文章教室も開催します。

教室のくわしい内容は、来月のよむよむ★タイムズでご案内します。

応募先・お問い合わせ

080-0012 帯広市西2条南14丁目3番地 帯広市図書館 ☎0155-22-4700 担当(武井・東・西岡)

ほんのまくら

その15の段

©紀伊国屋書店新宿本店

「続きが気になる本。」ございます。

つい、続きを読みたくなるような書き出しを紹介していきます。

物語をどんな言葉で始めるのか・・・、作家はとても悩むのでしょうか。



①ここに二枚の葉書がある。

一枚目の葉書には、母子三人の姿が水彩色鉛筆で描かれている。母親は微笑み両手を大きく広げ、幼い娘と息子を抱き締められている。まるで外部の何かから二人を守ろうとするかのよう。子供たちは安心して顔で母親を見上げている。

②寒いと毛細血管が収縮して、切れやすくなるって本当だろうか。だとしたら二月の戸外で行列に並ぶなんて、寿命を縮めているようなものだ。

③天野遙は、数学が嫌いだった。視界を上から下まで埋め尽くす、数字とアルファベットの羅列。

④『五歩に一樓、十歩に一閣』
えらい文人がそう記すほど、江戸に飲み食いの店は多く、その数ある店の頂に燦然と輝くのが料理茶屋だ。

さて、本のタイトルは・・・◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆

①『葉書の中の白い街』西本秋 東京創元社 913.6 ニシモ

②『僕と先生』坂木司 双葉社 913.6 サカキ

③『お任せ数学屋さん』向井湘吾 ポプラ社 Y913 ム

④『上野池之端 鱗や繁盛記』西條奈加 新潮社 913.6 サイジ